

目次

[概要](#)

[ESA が配信か受信のために TLS を使用していたかどうか確認して下さい](#)

[関連情報](#)

概要

この資料に Transport Layer Security (

ESA が配信か受信のために TLS を使用していたかどうか確認して下さい

TLS は Secure Socket Layer (SSL) テクノロジーの改善されたバージョンです。それはインターネット上の SMTP メッセージ交換を暗号化するための広く利用されたメカニズムです。

ESA は TLS を使用してリモートホストが接続を確立するときリモートホストへの接続を確立するか、または TLS を必要とすることができます。 TLS 接続はフィルタ アクションのようなメッセージに、アンチウイルスおよび反スパム評決および配信試行に関する他の重要な操作と共にメール ログに記録されます。正常な TLS 接続がある場合、メール ログに「TLS 成功」エントリがあります。同様に、壊れる TLS 接続は「TLS をエントリ失敗しました」生成します。メッセージにログファイルの関連する TLS エントリがない場合、そのメッセージは TLS 接続に提供されませんでした。

正常な、壊れる TLS 接続の例は下記にあります。 GUI のメッセージ トラッキングのリビューからの Log エントリを見られるまたは **グレップ** をメールを解析するのに使用することは CLI をログオンします。 詳細事項のための [ESA メッセージ 開封判断](#) 技術情報を検討して下さい。

リモートホスト (受信) からの正常な TLS 接続:

リモートホスト (受信) からの壊れる TLS 接続:

リモートホスト (配信) への正常な TLS 接続:

リモートホスト (配信) への壊れる TLS 接続:

関連情報

- [ESA メッセージ破棄の判別](#)
- [Cisco 電子メール セキュリティ アプライアンス - エンド ユーザ ガイド](#)

- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)